

メッセージアウトライン

日付	2011年4月3日
単元	イースター
テーマ	祈り
タイトル	オリーブ山での祈り
テキスト	ルカ22:39-53
参照箇所	マタイ26:36-56、マルコ14:32-50、ヨハネ18:3-11
暗唱聖句	ルカ22:42

導入	今日のお話しは、イエス様が十字架につけられる前の出来事です。
I	イエス様はオリーブ山へ行かれました(39-41) A. イエス様はいつものようにオリーブ山へ行かれました B. イエス様はお祈りを大切にしていました C. イエス様は弟子たちに「祈りなさい」と言われました
II	イエス様はお祈りをしました(40-46) A. イエス様はひざまづきお祈りをしました B. イエス様には大きな苦しみがあり必死でお祈りをしました C. イエス様はお祈りの中でみこころを受け入れました
III	イエス様は逮捕されました(47-53) A. イエス様はユダに裏切られました B. 弟子たちはイエス様を守ろうとしました C. イエス様は逮捕を受け入れました
結論	イエス様は神様の思い(みこころ)に従われました
適用	イエス様は父なる神様に従われました。もしイエス様が従わなかったら、私たちは救われませんでした。イエス様は全世界の人が罪の罰を受けないように、代わって死ななければならなかったのです。あなたは、イエス様が神様の言う通りの事をして下さって、十字架にかかって下さったことを、本当に良かったと思いますか?「私の代わりに罪の苦しみを受けて下さって、イエス様、ありがとうございます。」とこころからお祈りしましょう。
備考	



メッセージアウトライン

日付	2011年4月10日
単元	イースター
テーマ	私たちの弱さ
タイトル	イエス様を否認するペテロ
テキスト	ルカ22:31-34、54-62
参照箇所	マタイ26:31-35、57-58、69-75、マルコ14:27-31、53-54、66-72、ヨハネ13:36-38、18:12-27
暗唱聖句	ルカ22:32

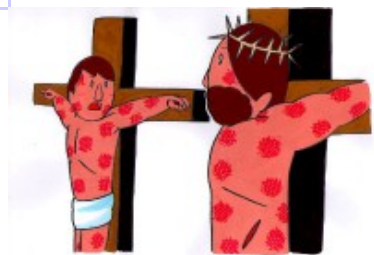
導入	みなさんは、お父さんお母さん、またお友だちと約束をしたことがありますか？では、その約束を自分が守らなかったことはありますか？私たちは約束したときに「絶対に守るよ」と約束したはずなのに、忘れてしまったり、「まあ、いいか」と破ったりしたことはないでしょうか。私たちは、このように約束を守ることが出来ないような弱いところがあります。じつはイエス様の弟子、ペテロさんも同じでした。
I	<p>ペテロの決心はイエス様に命がけで従うことでした(31-34節)</p> <p>A. イエス様は「あなたのために祈っているよ」とペテロに言いました</p> <p>B. ペテロは命がけでイエス様に従うと言いました</p> <p>C. イエス様は「あなたは私を知らないと言う」とペテロに言いました</p>
II	<p>ペテロはイエス様が捕らえられた家にもぐりこみました(54-62)</p> <p>A. イエス様は捕らえられて大祭司の家に連れて行かれました</p> <p>B. ペテロはイエス様が連れて行かれた大祭司の家に入りました</p> <p>C. ペテロは大祭司の家でたき火にあたり座っていました</p>
III	<p>ペテロはイエス様のことを「知らない」と言いました(54-62)</p> <p>A. ペテロは大祭司の家の中庭で「お前もイエスの仲間だろ」と言われました</p> <p>B. ペテロは「そんな人は知らない」と否定しました</p> <p>C. ペテロはイエス様を否定してしまい激しく泣きました</p>
結論	イエス様はペテロの弱さを知っていました
適用	ペテロさんは一生懸命イエス様を信じていました。しかし失敗もしました。私たちも失敗することがあります。しかしイエス様は、そんな私たちの弱さをよくご存じです。ペテロさんのために祈っていたイエス様は、私たちが、立ち直れるように祈ってくださっています。私たちのために祈って下さるイエス様に感謝をしましょう。そしてイエス様に従っていきましょ
備考	



メッセージアウトライン

日付	2011年4月17日
単元	イースター
テーマ	十字架
タイトル	十字架につけられたイエス様
テキスト	ルカ23:26-49
参照箇所	マタイ27:32-56、マルコ15:21-41、ヨハネ19:17-30
暗唱聖句	ルカ23:34

導入	この前のお話しは、オリーブ山でイエス様が逮捕されたということを学びました。今日は、イエス様が裁判にかけられて、罪がないのに十字架につけられたお話しです。
I	<p>イエス様は十字架につけられました</p> <p>A. イエス様はゴルゴダの丘で十字架につけられました</p> <p>B. イエス様は二人の犯罪人と一緒に十字架につけられました</p> <p>C.</p>
II	<p>イエス様は十字架の上で祈られました</p> <p>A. イエス様は「彼らを赦して下さい」と祈りました</p> <p>B. 犯罪人の一人が「自分のことを思い出して下さい」とイエス様に言いました</p> <p>C. イエス様は「あなたは私と一緒に天国にいる」と約束して下さいました</p>
III	<p>イエス様は十字架の上で息を引き取られました</p> <p>A. 昼の12時頃なのに暗くなりました</p> <p>B. イエス様は最後のお言葉を叫ばれました</p> <p>C. ローマの隊長は十字架のイエス様をみて神様を賛美しました</p>
結論	イエス様は私たちの罪の身代わりとして十字架につけられました
適用	イエス様が十字架にかかって下さったのは、私たちを罪から救うためでした。ですから、イエス様のことを「救い主」と言うのです。教会に十字架があるのも、それを見て私たちが神様に感謝するためです。みなさんは、イエス様を自分の救い主として信じますか。神様に赦していただきたいことがあったら、いまお祈りしましょう。神様は、どんな人の罪も赦して、天国に行く約束を与えてくださいます。
備考	



メッセージアウトライン

日付	2011年4月24日
単元	イースター
テーマ	復活
タイトル	復活の朝におこったこと
テキスト	ルカ24:1-12
参照箇所	マタイ:28:1-10、マルコ16:1-8、ヨハネ20:1-10
暗唱聖句	ルカ24:6

導入	今日はイースターです。イースターおめでとうございます。ところでイースターというのは何の日か知っていますか？それは、イエス様が死から復活したことをお祝いする日です。今日はこの復活の出来事についてお話しをします。
I	女のたちはイエス様のお墓に行きました A. 女の人たちは香料を準備していました B. 女の人たちは朝早く出かけました C. お墓の入り口には大きな石がありました
II	イエス様のお体はお墓にありませんでした A. 女の人たちは、大きな石がわきに転がっていたのでお墓に入りました B. イエス様のお体がありませんでした C. 御使いが「イエス様はよみがえられた」と婦人たちに知らせました
III	女の人たちは急いで弟子たちに伝えました A. 女の人たちは急いで弟子たちのところへ戻りました B. 弟子たちは女の人たちの言葉を信じませんでした C. ペテロとヨハネは自分の目で確かめるためにお墓へ行きました
結論	イエス様はよみがえられました
適用	イエス様は今も生きておられます。そして天国から私たちをいつも見ておられます。それだけではありません。イエス様にお願いをすれば、私たちの心の中に住んで下さいます。そして目には見えなくても、私たちと一緒にいて下さるので。私たちが信じている神様は、本当に素晴らしいお方です。今日あなたもこのイエス様を信じませんか？
備考	

